

BNP

脳性ナトリウム利尿ペプチド Brain Natriuretic Peptide

日本心不全学会より「血中 BNP や NT-proBNP を用いた心不全診療に関するステートメント 2023年改訂版」が発行されました。

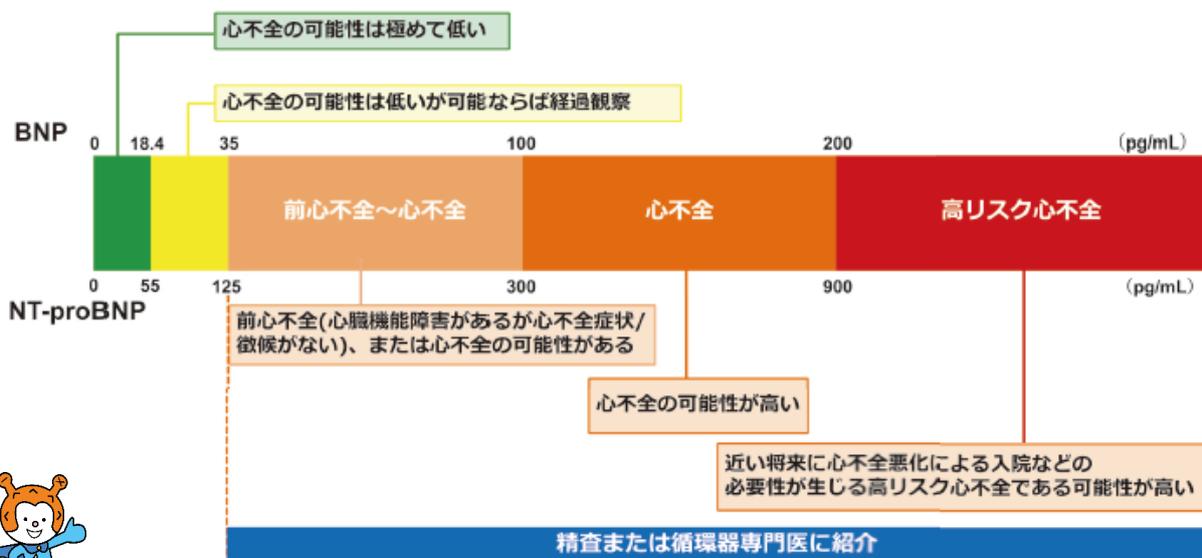
Point

1. BNP/NT-proBNP を用いた
心不全診断や循環器専門医への紹介基準のカットオフ値に関する変更
2. BNP/NT-proBNP の特徴について
アンジオテンシン受容体ネプリライシン阻害薬 (ARNI) に関する内容が追加
3. BNP/NT-proBNP を用いた心不全管理 (ガイド下治療) に関する内容の記載

BNP/NT-proBNPを用いた心不全診断や循環器専門医への紹介基準のカットオフ値

主な変更点は以下の3点である。

- 1) 心不全の可能性のあるBNPのカットオフ値の変更：BNP値40pg/mLを35pg/mLとした。
- 2) BNP値100pg/mLに対応するNT-proBNPカットオフ値の変更：NT-proBNP値400pg/mLを300pg/mLとした。
- 3) 心不全診断や循環器専門医への紹介基準の変更：BNP100/NT-proBNP400 (pg/mL) からBNP35/NT-proBNP125 (pg/mL) とした。



気仙沼市観光キャラクター
「海の子 ホヤぼーや」

日本心不全学会「血中 BNP や NT-proBNP を用いた心不全診療に関するステートメント 2023年改訂版」p3、図 2 より
参考文献：H.U. フロンティア「BNP Topics」

